

太鼓打ち

木島 始

祭り太鼓は呼びさましてる

父の古いふるい記憶から

タンタンタンタン タタンタタン

たぐれば果しない森の足跡

消えた狐のちらい飛び



祭り太鼓は呼びおこしてる

母のうたたねを不意打ちし

タンタンタンタンタンタンタン

駈けめぐる夢のなわとびくらべ

くぐりぬける扉また扉

祭り太鼓は打ちならしてる

こどもの今をひっぱる拍子

タンタンタンタンタンタンタン

すげえっやっでかけよおやっ

掛け声ぜんぶ叩きだし

木島始少年詩集

「ふしぎなともだち」より

理論社刊